



編集発行責任者 飯田 誠

〒125-8506 東京都葛飾区青戸6-41-2

TEL:03-3603-2111(代表)

URL:<http://www.jikei.ac.jp/hospital/katsushika/>

INDEX

- 01. 診療科紹介(耳鼻咽喉・頭頸部外科)
- 02. 診療科紹介(耳鼻咽喉・頭頸部外科)
- 03. 診療科紹介(精神神経科)
- 04. マイナンバーカードの健康保険証利用のご案内

診療科紹介 [耳鼻咽喉・頭頸部外科]

東

京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 診療部長の原山幸久と申します。今回は当科の紹介などをさせていただきます。

皆様が一般的にイメージする耳・鼻・のど・めまいなどはじめとした診療はもちろん、専門的な分野での診療も行っており、子供からお年寄りまで診療内容は多岐に渡ります。我々が扱う範囲をわかりやすく示すなら目の下から胸の上の首の範囲(頸椎や後頭部の筋肉を除く)のスペシャリストであり、内科的・外科的を問わず、診断から解決まで行っております。首は何科なのだろうとお困りのこともあるかと思いますが基本的には当科(首の外科)です。首を診療できる頭頸部外科医には耳鼻咽喉の知識が必要なので一般外科ではなく耳鼻咽喉科と混じっております。首や顔周りで困ったことがあればご相談いただければ幸いです。

急性疾患にも幅広く対応しておりますが、空気の通り道の入り口を扱っており、息が吸えなければ命に関わることもあるため、



診療部長
原山 幸久



場合により緊急性の高い対応を行っております。救命率を上げるためにも、おかしいなと感じたら早めの受診をお願いします。めまいは耳が原因とは限らないため、鑑別の判断が重要となります。

当科で特に症例が多いのが鼻疾患になります。通常の炎症性の副鼻腔炎、アレルギーをベースとした副鼻腔炎、腫瘍、嚢胞、真菌、菌性など原因は多く、それぞれ治療も異なりますのでしっかり診断して適切に投薬や手術を検討することが大切です。最近は好酸球性副鼻腔炎という難病に生物製剤が適応となり治療選択肢が広がりました。これらの原因は簡単には区別がつかないため、お困りの際は是非受診いただければと思います。他には頸部腫瘍（口腔・咽頭・頸部・唾液腺・甲状腺など）も一般的な総合病院より多めに対応できているかと思えます。甲状腺腫瘍は一般外科に所属する乳腺・内分泌外科医が対応している病院も多いですが、当院では現状、頭頸部外科が対応しております。

また、医療安全の質を上げ、副損傷を避けるため、症例に応じて最先端の術中ナビゲーション装置や神経刺激装置なども使用し、安全性の高い治療を提供しております。

他には睡眠の専門である精神神経科と上気道の専門である当科が連携し、睡眠時無呼吸に対しての診断、手術治療、CPAPという呼吸補助器の導入なども行っております。

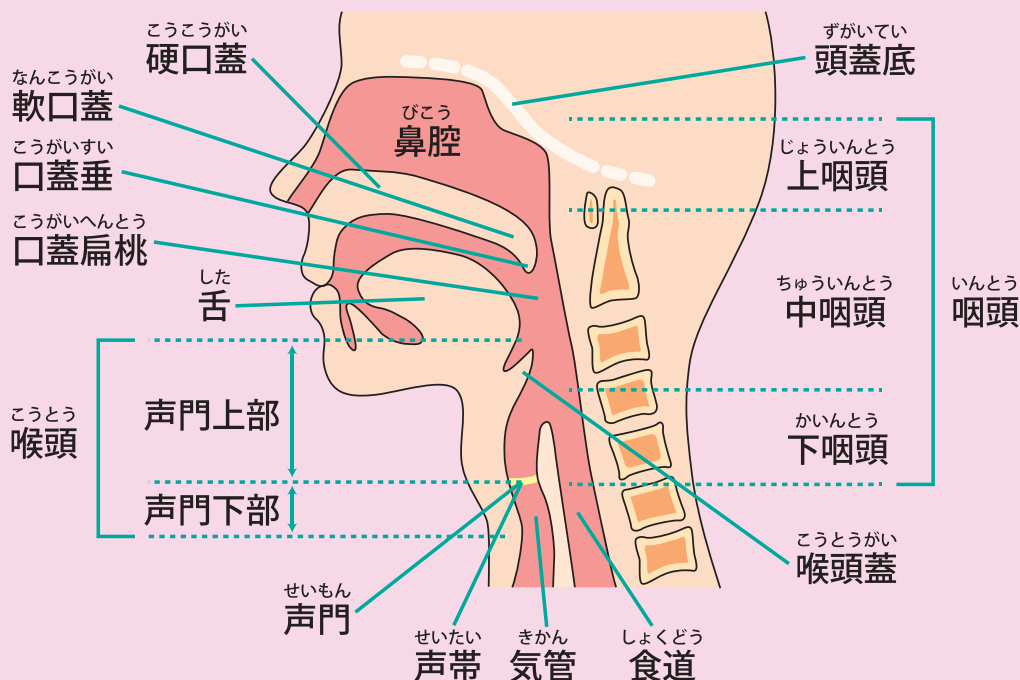


頭痛



めまい

頭頸部の構造



診療科紹介 [精神神経科]

山 寺亘診療部長/教授の他、3名の常勤医師、6名の非常勤医師、常勤の公認心理師1名の体制で、各種精神疾患、その他さまざまな心の問題に関する外来診療を行っています。原則は、高校生（16歳）以上の患者さんを対象としています。数年間の平均として、初診患者さんの診断内訳は、神経症性障害30%、気分障害20%、睡眠障害15%、認知症性疾患10%などの順に構成されています。

特に、睡眠障害に関しては、睡眠医療の専門医が担当しています。慢性の不眠症には、公認心理師による認知行動療法を施行しています。終夜睡眠ポリグラフ検査を用いた睡眠時無呼吸症候群に対する耳鼻咽喉・頭頸部外科との共同診療体制が整備されています。ナルコレプシーなどの中枢性過眠症の診断に必要なMultiple sleep latency test (MSLT)は、月1~2例実施可能です。

精神神経科の入院設備はありません。ただし、入院治療が必要な患者さんには、近隣の関連施設へ紹介し、軽快退院後には、引き続き経過観察させていただいています。地域と密着した円滑な医療連携を、常に心掛けています。

入院患者さんの精神的問題に対する精神科リエゾン活動を積極的に実施して、安心・安全な入院生活を送ることができるように援助しています。そして、がん患者さんに対する緩和医療および認知症患者さんに対するケア医療に参加しています。これらには、当院常勤の精神科専門看護師、緩和ケア認定看護師、認知症認定看護師、公認心理師をはじめとして、薬剤師、理学療法士、社会福祉士、栄養士など、多職種との緊密な協働が欠かせません。院内多職種によるチーム医療において、精神神経科が果たす役割は非常に大きく、責任の重さを実感しています。地域密着型の中核病院そして大学附属病院としての使命を果たしたいと思っております。

精神神経科外来医療の敷居は、ずいぶんと低くなってきました。是非、お気軽に受診していただけますと幸いです。



診療部長
山寺 亘



マイナンバーカードの健康保険証利用のご案内

当院では、マイナンバーカード等を利用した「オンライン資格確認システム」の運用を行っております。2024年12月2日以降健康保険証の新規発行が終了し、今後はマイナ保険証を基本とする仕組みに移行されます。データに基づいたより良い医療が受けられるほか、手続き不要で高額療養費制度が適用され、限度額を超える支払いが免除となるなど、医療機関を受診する際のメリットが多くありますので、ご利用ください。

ご利用の流れ



カードリーダー設置場所・取扱時間

- 初回登録:1階マイナ保険証専用カウンター(初診窓口)
月～土曜日 8:00～17:00(日祝日・大学記念日・年末年始を除く)
- 2回目以降:2階エスカレーター横
月～土曜日 8:00～16:00(日祝日・大学記念日・年末年始を除く)

※今後、設置場所は順次拡大予定です。

その他

- 診察の前に手続きをお願いします。
- 診察の受付は従来通り必要となりますのでご注意ください。
- 一部医療証の確認はマイナ保険証で行うことができないため、必ず原本をご持参ください。

※マイナ保険証についての詳細は、厚生労働省のホームページをご確認ください。



URL:https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08277.html

